



生き生きと働ける職場づくり ⑦

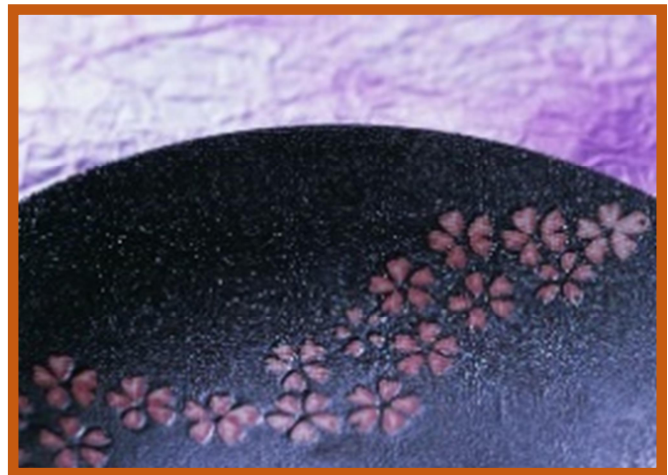
引用文献：「教職員のためのコミュニケーションガイドブック」（令和6年3月 東京都教育庁人事部）

不調のサインに気付くー観察のポイントー

心の不調は、行動や外見などに表れることもあります。不調のサインには、次のような特徴があります。

勤務の様子

- 遅刻が増える
- 探し物をしていることが多くなる
- 次第に休みがちになる
- ケアレスミスが増える
- 提出物が締め切りに間に合わない
- 退勤する時間が遅くなる
- 職員室の机周りが片付かなくなる、書類が山積みになる
- 職員室であまり見かけなくなる



教室の様子

- 教卓にノートやテスト・プリントが山積みになる
- 子供にする笑顔が減る
- 落ち着かない様子の子供に無反応
- 板書が雑になる

外見・表情・行動

- 壁や服装など身だしなみが崩れる
- 声が小さくなる
- 独り言を言う
- 視線が下方を向いている
- 笑顔がなく表情が暗い
- 不意に泣く、または怒りっぽくなる
- 挨拶が減る、挨拶を返さない
- カバンが物でいっぱい（整理や入れ替えがされていない）
- 給食や昼食を食べない

現状を改革し、創造する

京セラ名誉会長 稲盛和夫

創造というものは、深く深く考え続け、考え抜くという苦しみの中から、ようやく生まれ出るものです。決して思いつきや、単なるアイデアから得られるものではありません。

出典：稲盛和夫著「心を高める、経営を伸ばす」（PHP研究所）

※ 稲盛氏は、創造的な言葉とは、持続したい強い願望、それがもたらすあくなき追求心のことをいう、と述べています。創造的な組織づくりを行う上で、参考にしたい言葉です。